

## <令和4年度 第2回伊賀市高齢者施策運営委員会 議事録>

【開催日時】 2023(令和5)年2月7日(火) 14時00分～15時00分

【開催場所】 伊賀市役所本庁舎2階 202・203 会議室

【出席委員】 13名(山路委員長、平井副委員長、小沢委員、富山委員、西口委員、  
和久田委員、辻中委員、杉森委員、森田委員、常岡委員、中島委員、  
島井委員、坂本委員)

【事務局】 健康福祉部:谷口部長

介護高齢福祉課:川口課長、中村主幹兼係長、廣瀬主幹兼係長、出山主任

包括支援センター:濱村次長兼所長、松永室長、市川係長、平田主査、加藤

中山

【傍聴者】 1名

### 1. 開会あいさつ

・山路委員長

### 2. 伊賀市高齢者輝きプラン策定に係る諮問について

・諮問書を谷口部長より山路委員長へ

### 3. 議事

#### (1) 伊賀市高齢者輝きプランの策定方針について

～事務局より資料1、2、3について説明～

(委員からの意見)

・団塊世代が75歳になる2025年問題により、後期高齢者が増加し、伴って要介護者も増えることが懸念されており、それをいかに抑制するかが大事。一方で、介護現場の慢性的な人材不足があり、これらにしっかりと対応できる計画にしていければと思う。

#### (2) 伊賀市高齢者輝きプラン策定に係る意識調査について

～事務局より資料4、5、6について説明～

(委員からの意見)

- ・意識調査について、質問や選択肢の意図、一つ一つの内容を落とし込んだうえで結果の分析をお願いしたい。また、訪問調査員が聞き取り調査する際には、質問の意味を理解したうえで調査をお願いしたい。
- ・現在、非常に問題となっているヤングケアラー、また、ダブルケアやトリプルケアといった複数の要介護者をケアしているケース、育児・子育て中で介護しているケースなどあるので、その辺りも把握できればと思う。
- ・調査票の回収率をあげるために、未回答の方に対するフォローができると良い。  
⇒(事務局)調査票の回答は無記名なため未回答者の把握は困難。可能な範囲で啓発していく。
- ・自治会や老人会などにも周知して少しでも回収率を上げていただきたい。
- ・いきいきサロンでの啓発や民生委員からの声掛けも有効ではないか。

(3)その他

- ・特になし